

2024年度 一般選抜 学力検査

## 世界史 B

解答番号  ~

【1】 次の文を読んで後の問いに答えなさい。

(配点 25 点)

西暦の紀元元年はキリスト教でイエス=キリストと呼ばれることになるイエスが生まれた年であると、古い時代に定められた（ただし、現在では、イエスの生誕は紀元元年より少し前とする説が有力である）。したがって、西暦を用いて歴史を記述することは、歴史をイエスの生誕を軸にして考えることを意味している。

しかし、キリスト教信仰は人類全体の信仰ではない。イスラーム暦や和暦があることから、歴史を考える軸そのものが多元的であることがわかる。したがって、世界全体を見渡す歴史の見方を考えるならば、それは宗教や地理的な区分とは別のものであってもいいはずである。この観点から、<sup>(a)</sup>20世紀の哲学者カール=ヤスパースはその著作『歴史の起源と目標』（1949年）の中で、古代において世界各地にほぼ同時期に思想・哲学・宗教上の非常に重要な人物が幾人も現れたことに着目した。そして、この時代（前500年頃を中心とする前後300年の間、すなわち前800年～前200年）を「基軸時代」と名づけ、これを世界史の軸とする学説を展開した。

この基軸時代にはどのような思想・哲学・宗教が生み出されたのだろうか。古代中国には、孔子、孟子、老子、莊子、墨子、列子などがいた。また古代インドでは、ウパニシャッド、<sup>(b)</sup>仏教、懷疑論、唯物論、虚無主義、決定論などが生みだされた。古代イランでは **A** が善と悪の闘争という世界像をもった宗教を創始した。古代<sup>(c)</sup>パレスチナではエリヤ、イザヤ、エレミヤなどの預言者が活躍し、キリスト教の母体となる<sup>(d)</sup>ユダヤ教が形作られていった。<sup>(e)</sup>古代ギリシアには<sup>(f)</sup>ホメロスをはじめ、ソクラテス、プラトン、<sup>(g)</sup>悲劇詩人たち、<sup>(h)</sup>トゥキディデスが、そして自然科学には **B** が現れた。ヤスパースはここにあげた地域が互いに関係性をもつことなく、しかもほぼ同時にこれらの思想家・哲学者・宗教家を生み出したとし、基軸時代こそ世界史における画期だと考えたのである。このような歴史認識は、西暦を当たり前のように使い、その結果西洋中心主義を無意識に取ってしまう危険がある現代において、意義深いものがあるといえるだろう。

問1 下線部(a)について、ヤスパースもその一端を担っていた近現代の思想・哲学に関する記述として誤っているものはどれか。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。

解答番号は、。

- ① サルトルは、『西洋の没落』を書き、ヨーロッパの文明こそ文明の頂点であると考えていたヨーロッパの人々に大きな衝撃を与えた。
- ② マックス=ヴェーバーは、『プロテスタンティズムの倫理と資本主義の精神』を著し、合理的な近代資本主義とプロテスタントの宗教倫理との関係を論じた。
- ③ デューイは、プラグマティズムの立場から、みずからの思想を实践する「実験学校」を設立した。
- ④ レヴィ=ストロースは、親族関係や神話などを構造主義的な方法論を用いて分析し、現代の人類学のみならず思想界全体に大きな影響を与えた。
- ⑤ ブローデルは、長期的持続の相を重視する立場から歴史を研究し、世界の歴史学のみならず思想界にも大きな影響を与えたアナール派歴史学の一翼を担った。

問2 下線部(b)について、[1]仏教の創始者は誰か。[2]仏教に関する記述として誤っているものはどれか。それぞれ、①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、

・。

- [1] ① ナーガールジュナ ② ガウタマ=シッダールタ ③ カーリダーサ  
④ ヴァルダマーナ

- [2] ① ヴァルナ制を肯定した。  
② 解脱にいたるための実践法として八正道を説いた。  
③ クシャトリヤやヴァイシャから支持された。  
④ マウリヤ朝のアショーカ王が仏典結集を行った。

問3 に当てはまる、生存年には前1200～前1000年の間とする説と前630～前553年とする説がある人物で、後のササン朝で国教となった宗教を創始した人物は誰か。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、。

- ① モーセ ② マニ ③ ムハンマド
- ④ ゴロアスター

問4 下線部(c)について、[1]パレスチナを支配したことがあるイスラームの王朝として誤っているものはどれか。[2]パレスチナでは現在にいたるまでアラブ人とユダヤ人の激しい対立が続いている。この対立に関する記述として正しいものはどれか。それぞれ、①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、5・6。

- [1] ① アッバース朝      ② セルジューク朝      ③ ナスル朝  
④ アイユーブ朝 5

- [2] ① アラブ人居住者が大多数を占めるパレスチナにユダヤ人国家を建設することを旨としたシオニズムがゾラによって提唱された。  
② 第一次世界大戦期、イギリス政府はユダヤ人の財政援助を期待して、ユダヤ人の「民族的郷土」建設の好意的対応を約したサイクス・ピコ協定をユダヤ人との間で結び、アラブ人とユダヤ人の対立の原因の一つを作った。  
③ 第一次世界大戦後、国際連盟のパレスチナ分割案に基づいてユダヤ人がイスラエルを建国したが、建国を認めないアラブ諸国との間で第1次中東戦争が勃発した。  
④ 20世紀末、イスラエルのラビン首相とパレスチナ解放機構のアラファト議長がパレスチナ暫定自治協定（オスロ合意）に調印し、その後、両者にはノーベル平和賞が贈られた。 6

問5 下線部(d)に関する記述として誤っているものはどれか。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、7。

- ① 一神教である。  
② バビロン捕囚からの解放後、成立した。  
③ ユダヤ人だけが救われるとする選民思想がある。  
④ 基本戒律は十戒である。  
⑤ 聖典は『旧約聖書』と『新約聖書』である。

問6 下線部(e)について、古代インド同様に古代ギリシアにも唯物論はあった。万物の根源は変化も消滅もしない「アトム」であるとする唯物論を説いたのは誰か。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**8**。

- ① ヘラクレイトス                      ② タレス                                      ③ デモクリトス  
④ ゼノン                                      ⑤ キケロ

問7 下線部(f)について、ホメロスの詩作とみなされるものの組み合わせとして正しいものはどれか。次の①～⑥の中から一つ選びなさい。解答番号は、**9**。

- ① 『オデュッセイア』と『神統記』                      ② 『イリアス』と『オデュッセイア』  
③ 『神統記』と『労働と日々』                      ④ 『イリアス』と『労働と日々』  
⑤ 『オデュッセイア』と『労働と日々』                      ⑥ 『神統記』と『イリアス』

問8 下線部(g)について、古代ギリシアの悲劇詩人たちに関する記述として正しいものはどれか。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**10**。

- ① アISKYLOSは『フェードル』を書いた。  
② ウェルギリウスは『メデア』を書いた。  
③ ソフォクレスは『オイディプス王』を書いた。  
④ エウリピデスは『アエネイス』を書いた。  
⑤ コルネイユは『アガ멤ノン』を書いた。

問9 下線部(h)について、トゥキディデスは古代の戦争を描いた『歴史』を書いた。彼が描いた戦争はどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**11**。

- ① ペルシア戦争                      ② トロイア戦争                                      ③ ポエニ戦争  
④ ペロポネソス戦争

問10 **B** に当てはまる、浮力の原理や艇てこの原理を発見したシチリア島シラクサ出身の数学・物理学者は誰か。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**12**。

- ① アルキメデス                      ② エウクレイデス                                      ③ エラトステネス  
④ アリスタルコス

【2】 次の文を読んで後の問いに答えなさい。

(配点 25 点)

中国における「技術」というものを論じる際、必ず言及されるのは活版印刷技術、火薬、羅針盤、それに紙の開発を加えた四つである。確かに、これらの技術は世界のあり方を変えるほどの大きな影響力を持ったものであることは疑いえない。とは言え、例えば、農耕技術の発達や土器文化、春秋時代に出現した鉄製農具の使用や、**A** が造営した阿房宮やその陵墓、長城の修復などもすべて「技術」に関することからである。

話を冒頭の四大発明に戻そう。古いもので言うならば、紙の発明は現時点で前漢時代にまでさかのぼることができる。だが、文字を書く材料としての紙、つまり<sup>(a)</sup>書写材料として紙が使用され始めたのは<sup>(b)</sup>後漢時代である。紙が書写材料として使用されるまでは、木や竹、あるいは絹の布などが書写材料として使用されていた。

印刷技術は、<sup>(c)</sup>唐代には木版印刷を用いた紙への印刷が行われた。いわゆる<sup>(d)</sup>活版印刷技術は<sup>(e)</sup>宋代に粘土活字のかたちで行われ、<sup>(f)</sup>印刷出版文化の基盤となった。

他方、火薬については、いつ、誰によって発明されたか定かではない。唐代には、硝石、硫黄、木炭から成る黒色火薬が生み出されたと言われている。また、宋代には、軍事技術について記した『武経総要』にその製法が記載されている。<sup>(g)</sup>北宋時代には戦場で使用され、北宋と<sup>(h)</sup>金との戦いで使用されている。

羅針盤についても、記述が残っているのは宋代である。ただし、類似のものが漢代より古くに使用されていたという。いずれにせよ、宋代の11世紀までには航海用の磁石が使用されるようになり、それがヨーロッパに伝わっていったとされる。

問1 **A** に当てはまる人物は誰か。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**13**。

- ① 隋の煬帝                      ② 隋の文帝                      ③ 秦の始皇帝  
④ 後漢の光武帝                  ⑤ 漢の武帝

問2 下線部(a)について、後世「書聖」として知られ「蘭亭序」を書いたとされる人物は誰か。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**14**。

- ① 欧陽脩                          ② 欧陽詢                          ③ 顔真卿  
④ 王羲之                          ⑤ 董其昌



問6 下線部(e)について、宋代には科挙が完成したと言われるが、その背景には広範な階層への書物の流通があった。[1]宋代の科挙制度に関する記述として正しいものはどれか。[2]宋代には宋学がおこり、朱子学も広まり、士大夫に必要な教養とされるようになった。この朱子学に関する記述として正しいものはどれか。それぞれ、次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**18**・**19**。

- [1] ① 宋代には、郷挙里選によって地方長官の推薦を受けることが科挙試験の要件となった。
- ② 宋代では、科挙の首席合格者は内閣大学士に任命された。
- ③ 宋代になって、科挙の合格者は九品中正の制度に基づいて官吏に任用されるようになった。
- ④ 宋代になって、科挙の最終審査として殿試が作られた。 **18**
- [2] ① 経典のなかでは特に『大学』『中庸』『論語』『莊子』『孟子』の五経を重視した。
- ② 王守仁による陽明学の弱点を補い、発展させたものとして朱子学が登場した。
- ③ 実学と知識を重視し、「知行合一」を唱えた。
- ④ 「理」と「気」によって世界を捉えるという「理気二元論」を唱えた。 **19**



問7 下線部(f)について、[1]明代には木版印刷の発達によって書物の出版数が大幅に伸び、様々な書物が流通するようになった。その中には、今でいう科学に相当するような学術的な書籍が数多く登場する。明代の学術書、技術書に関する記述として正しいものはどれか。[2]明代には、出版物の流通によって口語小説も広く知られるようになった。明代に成立したとされる四大奇書に当てはまらないものはどれか。[3]明代における学術の発達海外の宣教師らとの交流によるところも大きかった。これらの宣教師のうち、『幾何原本』の漢訳などにも携わった人物は誰か。[1]は①～④の中から、[2]・[3]は①～⑤の中から、それぞれ一つ選びなさい。解答番号は、20～22。

- [1] ① 王陽明によって『崇禎曆書』が著された。  
 ② 徐光啓によって『本草綱目』が著された。  
 ③ 李時珍によって『農政全書』が著された。  
 ④ 宋応星によって『天工開物』が著された。

20

- [2] ① 『水滸伝』                      ② 『紅樓夢』                      ③ 『金瓶梅』  
 ④ 『西遊記』                      ⑤ 『三国志演義』

21

- [3] ① フェルビースト      ② フランシスコ=ザビエル  
 ③ アダム=シャル      ④ マテオ=リッチ              ⑤ アマースト

22

問8 下線部(g)について、北宋を建国した後周の將軍は誰か。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、23。

- ① 鄭成功                      ② 朱元璋                      ③ 趙匡胤  
 ④ 呉三桂                      ⑤ 李成桂

問9 下線部(h)に関する記述として正しいものはどれか。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、24。

- ① 耶律阿保機が建国し、初代皇帝となった。  
 ② 耶律大石が建国し、初代皇帝となった。  
 ③ 契丹文字が作られ、使用された。  
 ④ 西夏文字が作られ、使用された。  
 ⑤ 女真文字が作られ、使用された。

【3】 次の文を読んで後の問いに答えなさい。

(配点 25 点)

大航海時代によってもたらされた世界の一体化はその結果としてヨーロッパに  
(a) 大きな経済変動をもたらした。しかし、17 世紀に入ると交易や新大陸の産物から来る富が求められるだけではなく、北アメリカ大陸に新天地を求めて移住する人々が出てきた。たとえばイングランドのピューリタンである。1620 年、のちにピルグリム=ファーザーズと呼ばれるようになる一群のピューリタンがメイフラワー号でアメリカ東海岸に植民地を築いた。プリマス植民地である。17 世紀中にはこの周辺にも多くの移住者がやって来るようになり、(b) ニューイングランド植民地が形成された。

イギリスからの植民活動としては、このニューイングランド植民地に先立って  
(c) ヴァージニア植民地への入植が 1607 年に始まっている。

現実には、17 世紀において、イギリスはオランダと世界各地で覇権を争っていた。1623 年には、東南アジアの **A** でオランダ商館員が日本人雇用者を含むイギリス商館員 20 名を虐殺する事件が起こっている。さらに、(d) クロムウェルの指導する共和政イギリスがオランダをイギリスに関係する貿易から排除する航海法を制定したことがきっかけとなって翌 1652 年にはイギリス=オランダ戦争が起こった。北アメリカ大陸でも両国は争い、1664 年にイギリスはオランダからニューアムステルダムを奪い、のち、これを (e) ニューヨークと改称した。

18 世紀に入ると、イギリスと海上覇権を争ったのはフランスだった。とりわけ、18 世紀半ばから両者の対立は激化し、七年戦争というヨーロッパ大陸のみならず、一体化した世界を舞台にした戦争が引き起こされるに至った。インドではイギリスは **B** でフランスを破り、インドでの支配権を確立した。北アメリカ大陸では、七年戦争の直前から起こっていた戦いでやはりイギリスはフランスを破り、北アメリカ大陸の大半での支配権を確立した。

こうしたイギリスの支配権の確立は、しかし、アメリカ植民地の人々にとっては、不満を募らせるものであった。イギリスの戦費捻出のための負担が、植民地の同意のない形での、課税強化となって現れてきたからである。代表的な課税の一つに印紙法がある。これに対しては「代表なくして課税なし」という (f) 1215 年の大憲章 (マグナ=カルタ) 以来の理念に基づくスローガンのもとに激しい反対運動が起こり、



問4 **A** に当てはまる地名はどれか。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**28**。

- ① バタヴィア                      ② マラッカ                      ③ マドラス  
④ マニラ                              ⑤ アンボイナ

問5 下線部(d)に関する記述として誤っているものはどれか。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**29**。

- ① ジェントリ出身で、ピューリタンの政治家だった。  
② イギリス革命での内戦において鉄騎隊を組織した。  
③ イギリス革命で、議会派の分裂後は長老派の指導者として独立派を議会から追放した。  
④ アイルランドを王党派の拠点とみなし、その征服を行った。  
⑤ イギリス革命で、護国卿に就任し、独裁的な体制を敷いた。

問6 下線部(e)について、ニューヨークのウォール街は、20世紀に入ると、ロンドンのロンバート街と並ぶ世界金融の中心となっていった。[1]ウォール街のニューヨーク株式市場で「暗黒の木曜日」と呼ばれる、世界恐慌の引き金となる大暴落が起こったのは、何年のことか。[2]世界恐慌を経験する中で、不況を克服するためには政府が積極的に経済に介入すべきだとする理論を展開した『雇用・利子および貨幣の一般理論』を著したイギリスの経済学者は誰か。それぞれ、①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**30**・**31**。

- [1] ① 1918年                      ② 1919年                      ③ 1929年  
④ 1933年                      ⑤ 1939年

**30**

- [2] ① ケインズ                      ② アダム＝スミス  
③ ジョン＝ステュアート＝ミル                      ④ マルサス  
⑤ リスト

**31**

問7 **B** に当てはまる戦いはどれか。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**32**。

- ① カイロネイアの戦い      ② プラッシーの戦い      ③ イッソスの戦い  
④ カンネーの戦い      ⑤ クレシーの戦い

問8 下線部(f)について、大憲章はイギリス立憲政治の基礎となったといわれるものだが、1215年、これを認めざるを得なかったプランタジネット朝の王は誰か。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**33**。

- ① ヘンリ2世      ② ヘンリ3世      ③ エドワード1世  
④ ウィリアム1世      ⑤ ジョン王

問9 下線部(g)について、[1]この独立戦争において植民地側の勝利を決定づけた戦いはどれか。[2]フランスの貴族でこの独立戦争に義勇兵として参加し、のち、フランス革命の初期において人権宣言の起草にも関わった人物は誰か。それぞれ、①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**34**・**35**。

- [1] ① ヨークタウンの戦い      ② レキシントンの戦い  
③ コンコードの戦い      ④ ゲティスバーグの戦い

**34**

- [2] ① コシューシコ      ② マラー      ③ ダントン  
④ ラ=ファイエット

**35**

問10 下線部(h)について、[1]独立宣言に関する記述として誤っているものはどれか。

[2]独立宣言に影響されたフランス革命での人権宣言に関する記述として誤っているものはどれか。それぞれ、①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**36**・**37**。

- [1] ① ロックの自然法思想に基づき革命権を主張した。  
② トマス=ジェファソンが起草した。  
③ フランクリンやジョン=アダムズが補筆、修正した。  
④ 奴隷制を弾劾した。  
⑤ フィラデルフィアでの第2回大陸会議で採択された。

**36**

- [2] ① 国民公会で採択された。  
② 国民主権をうたった。  
③ 三権分立を唱えた。  
④ 私有権の不可侵が盛り込まれた。  
⑤ 自由・平等・抵抗権などの自然権を承認した。

**37**

問11 下線部(i)に関する記述として誤っているものはどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**38**。

- ① 人民主権による共和政を定めた。  
② 立法府として一院制の連邦議会の制度を採った。  
③ 連邦政府に外交・通商規制・徴税の権利を認めた。  
④ 権力集中を防ぐ三権分立の制度を採用した。

【4】 次の(1)～(3)の文を読んで後の問いに答えなさい。(配点 25 点)

(1) 二つ以上の国が集合して構成する国際的な組織体のことを国際機構と呼び、その多くが条約や協定などに基づいて設立される。19世紀には今日の国際機構に連なってゆく萌芽的な組織が設立されていったが、その大前提となったのは、1648年の **A** で国家主権の不可侵性が確認されたことである。その後、19世紀に入り、産業の近代化と欧米列強による世界各地の植民地化が進んだ。そして、人とモノの全地球規模での移動が加速したことで、様々な国際的なルール作りの必要性が出てきたのである。

全地球規模での国際機構の設立が痛感されたのが第一次世界大戦だった。莫大な死傷者数を出した総力戦にヨーロッパ諸国は疲弊し、平和を保たねばという意識が広がった。1920年に設立された<sup>(a)</sup>国際連盟は第一次世界大戦後の国際秩序の要の組織になるはずだった。確かに、**B** など、国際連盟の機関の一部は今日まで残り、機能し続けている。しかし全体としては、国際連盟は期待された役割を十分に果たしたとは言い難い。何よりも、第二次世界大戦の勃発を防げなかったのである。第二次世界大戦後に発足した国際連合は、国際連盟の機能不全への反省が出発点だったと言える。

(2) 1945年10月に成立した国際連合は、もとは第二次世界大戦時の連合国の枠組みを平時の組織に切り替えるものだった。1941年8月に、フランクリン＝ローズヴェルトと **C** が行った大西洋上会談では、戦後の国際秩序を構想する大西洋憲章が発表され、その内容はその後の<sup>(b)</sup>国際連合憲章に継承されている。国際連合の原加盟国は51であり、その多くが連合国に加わった国だった。

国際連合には、全加盟国で構成される総会や強大な権限をもつ<sup>(c)</sup>安全保障理事会など主要6機関が存在する。国際連合には、元々の理念である平和の維持だけでなく、<sup>(d)</sup>様々な権能をもつ専門機関が設立されていった。近年では、国際連合が音頭を取った<sup>(e)</sup>「持続可能な発展」のための施策が世界で進められている。

(3) 国際機構と呼ばれるものには、ある地理的範囲内に加盟国が限定されていたり、取り扱う案件が限定されていたりする「地域機構」も含まれる。第二次世界大戦後の冷戦時代には、世界各地に地域安全保障を担う地域機構が設立された。また、<sup>(f)</sup>東西対立を超えてヨーロッパ全体の安全保障について話し合う会議も開かれた。



冷戦の終焉後、1993年に発足した<sup>(g)</sup>ヨーロッパ連合(EU)は欧州の政治的・経済的統合に大きな役割を果たしてきた。このほかにも、<sup>(h)</sup>地域内の経済協力や自由貿易の促進を目的とする地域機構は数多くつくられている。

問1 **A** に当てはまる、三十年戦争の講和条約はどれか。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**39**。

- ① ヴェルダン条約                      ② メルセン条約                      ③ ウェストファリア条約  
④ ユトレヒト条約                      ⑤ カルロヴィッツ条約

問2 下線部(a)について、[1]国際連盟の本部が置かれた都市はどれか。[2]国際連盟に関する記述として誤っているものはどれか。それぞれ、①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**40**・**41**。

- [1] ① パリ                                      ② ウィーン                                      ③ ハーグ  
④ ジュネーヴ                                      ⑤ ブリュッセル

**40**

- [2] ① 国際連盟規約はヴェルサイユ条約やサン=ジェルマン条約などの第一次世界大戦講和条約に組み込まれる形で作成された。  
② トランスヨルダンは、国際連盟が各国に保護を委ねる委任統治の方式によって、イギリスの委任統治領とされた。  
③ アメリカ合衆国は国際連盟に参加しなかった。  
④ 日本は、上海事変に関して国際連盟が派遣したリットン調査団の報告書を不服として国際連盟から脱退した。  
⑤ 社会主義国ソ連はソ連=フィンランド戦争で侵略国と認定され、国際連盟から除名された。

**41**

問3 **B** に当てはまる、国際連盟の付属の機関として発足し、かつ現存する機関はどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**42**。

- ① 国際労働機関                      ② 国際赤十字                      ③ 万国郵便連合  
④ 国際復興開発銀行(世界銀行)



問4 **C** に当てはまる人物は誰か。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、**43**。

- ① スターリン                      ② 蔣介石                      ③ ネヴィル=チェンバレン  
④ ド=ゴール                      ⑤ チャーチル

問5 下線部(b)に関する記述として誤っているものはどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**44**。

- ① 国際連合憲章の採択と同時に世界人権宣言も採択された。  
② サンフランシスコ会議によって国際連合憲章は採択された。  
③ 安全保障理事会常任理事国はアメリカ、フランス、イギリス、ソ連、中国の5カ国とされた。  
④ ダンバートン=オクス会議によって、国際連合憲章の原案が作成された。

問6 下線部(c)に関する記述として誤っているものはどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**45**。

- ① 安全保障理事会の常任理事国は拒否権を有する。  
② 安全保障理事会は国際連合加盟国を法的に拘束できる「決定」ができる。  
③ 安全保障理事会の常任理事国は、その責任の重さを考慮し、国際連合総会では1国2票の権利を有する。  
④ 安全保障理事会の非常任理事国の数は、当初6カ国であったが、現在は10カ国である。

問7 下線部(d)について、国際連合の専門機関として誤っているものはどれか。次の①～④の中から一つ選びなさい。解答番号は、**46**。

- ① 世界保健機関                      ② ユネスコ                      ③ 国際通貨基金  
④ 世界貿易機関



問11 下線部(h)について、アジア地域のこうした地域機構としては東南アジア諸国連合(ASEAN)が現在ではASEAN+6の枠組みを作るなど、存在感を示しているが、1967年に発足したときには、反共同盟的な性格を色濃く有していた。ASEAN発足時の加盟国の一つにシンガポールがあるが、1965年のマレーシアからのシンガポール分離・独立にシンガポール首相として大きな役割を果たし、その後も長期にわたって首相としてシンガポールの政治を主導した人物は誰か。次の①～⑤の中から一つ選びなさい。解答番号は、50。

- ① マハティール                      ② リー・クアンユー                      ③ スカルノ  
④ スハルト                              ⑤ マルコス